

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2020年7月31日

上場会社名 三晃金属工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1972 URL <http://www.sankometal.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 宏明
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 平野 悟朗 (TEL) 03-5446-5601
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,467	△17.1	112	△69.4	114	△69.0	62	△72.2
2020年3月期第1四半期	7,801	5.5	368	99.6	368	98.2	226	166.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	16.30	—
2020年3月期第1四半期	58.72	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	29,274	18,349	62.7
2020年3月期	31,013	18,672	60.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 18,349百万円 2020年3月期 18,672百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,200	△8.1	600	△46.5	600	△46.6	350	△52.4	90.77
通期	32,500	△4.4	1,800	△23.9	1,800	△23.9	1,140	△7.8	295.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期1Q	3,960,000株	2020年3月期	3,960,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期1Q	104,023株	2020年3月期	104,023株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期1Q	3,855,977株	2020年3月期1Q	3,856,033株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. その他	7
(受注及び売上の状況)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化し極めて厳しい状況にあります。

先行きについても、国内非住宅鉄骨造の着工床面積の減少傾向に加え、新型コロナウイルス感染症に対する抜本的対策が見えない中、当面は引き続き厳しい状況が続くと思われま

す。このような状況下、当第1四半期の受注高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により契約時期の延期や計画中止の影響等があったものの、北陸新幹線延伸関連工事等の受注により前年同四半期比94百万円(1.3%)増加の7,338百万円となりました。

売上高につきましては、全体的な工事期間の後ろ倒しの影響もあり前年同四半期比1,334百万円(17.1%)減収の6,467百万円となりました。

経常利益につきましては、減収の影響が大きく、前年同四半期比254百万円(69.0%)減益の114百万円となりました。

四半期純利益につきましては、前年同四半期比163百万円(72.2%)減益の62百万円となりました。

繰越受注高は前年同四半期比2,109百万円(13.9%)増加の17,264百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間の総資産は、前事業年度末比1,738百万円(5.6%)減少の29,274百万円となりました。これは主に完成工事未収入金、電子記録債権が減少したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末比1,416百万円(11.5%)減少の10,925百万円となりました。これは主に、支払により電子記録債務が減少したこと、確定申告納付により未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末比322百万円(1.7%)減少の18,349百万円となりました。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は62.7%(前事業年度末60.2%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」において未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき修正を行っております。詳細につきましては、2020年7月31日に公表いたしました「業績予想及び剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,472	8,235
受取手形・完成工事未収入金等	7,912	6,392
電子記録債権	2,992	2,752
製品及び半製品	283	338
未成工事支出金	782	1,019
材料貯蔵品	756	801
その他	609	706
流動資産合計	21,810	20,246
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,754	1,725
土地	4,006	4,006
その他（純額）	1,701	1,624
有形固定資産合計	7,462	7,356
無形固定資産	490	461
投資その他の資産		
前払年金費用	396	395
その他	854	816
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,250	1,210
固定資産合計	9,202	9,028
資産合計	31,013	29,274

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,761	2,491
電子記録債務	4,715	4,040
未払法人税等	353	25
未成工事受入金	273	280
完成工事補償引当金	209	190
工事損失引当金	0	0
その他	1,089	1,005
流動負債合計	9,403	8,034
固定負債		
退職給付引当金	1,553	1,587
役員退職慰労引当金	165	95
その他	1,218	1,208
固定負債合計	2,937	2,891
負債合計	12,341	10,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980	1,980
資本剰余金	344	344
利益剰余金	14,629	14,306
自己株式	△289	△289
株主資本合計	16,663	16,340
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11	△11
土地再評価差額金	2,020	2,020
評価・換算差額等合計	2,008	2,008
純資産合計	18,672	18,349
負債純資産合計	31,013	29,274

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高		
完成工事高	6,537	5,229
製品売上高	1,237	1,209
売電事業売上高	26	27
売上高合計	7,801	6,467
売上原価		
完成工事原価	5,066	4,115
製品売上原価	1,038	1,041
売電事業売上原価	9	9
売上原価合計	6,115	5,167
売上総利益		
完成工事総利益	1,471	1,113
製品売上総利益	199	167
売電事業売上総利益	16	18
売上総利益合計	1,686	1,300
販売費及び一般管理費	1,318	1,187
営業利益	368	112
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	1	1
未払配当金除斥益	—	1
その他	0	0
営業外収益合計	2	2
営業外費用		
支払利息	1	0
手形売却損	0	—
コミットメントフィー	—	0
営業外費用合計	1	0
経常利益	368	114
特別利益		
受取保険金	0	2
特別利益合計	0	2
特別損失		
支払補償費	10	0
災害による損失	4	—
特別損失合計	14	0
税引前四半期純利益	354	115
法人税、住民税及び事業税	62	13
法人税等調整額	64	40
法人税等合計	127	53
四半期純利益	226	62

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関して、当社は、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しており、現時点においては、平常時と同水準の稼働率を維持しております。

緊急事態宣言が解除されたものの、新型コロナウイルス感染症に関しては不確実なことが多く、経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当四半期末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、2021年3月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定については前事業年度末から重要な変更はありません。

3. その他

(受注及び売上の状況)

① 部門別受注高及び部門別受注残高

当第1四半期累計期間における部門別受注高及び受注残高を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

		受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
屋 根	長尺屋根	5,934	13.5	15,903	24.5
	R - T	70	△53.2	320	△28.9
	ハイタフ	331	△56.2	803	△47.0
	ソーラー	96	145.5	186	△31.2
	小計	6,433	4.2	17,213	14.7
塗	装	40	△71.9	51	△65.0
建	材	836	△7.1	—	—
売	電	27	5.5	—	—
合	計	7,338	1.3	17,264	13.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 部門別売上高

当第1四半期累計期間における部門別売上高を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

		金額	前年同四半期比 (%)
屋 根	長尺屋根	5,027	△13.8
	R - T	68	△74.7
	ハイタフ	454	△26.2
	ソーラー	31	△60.7
	小計	5,582	△17.9
塗	装	20	△72.1
建	材	836	△7.1
売	電	27	5.5
合	計	6,467	△17.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。